

## 市民参加・環境教育の推進に関する提言

- (1) 釧路湿原における自然再生への取組を地域住民のみならず広く一般の方々へ周知し、湿原への関心を高めてもらうとともに、市民参加や環境教育を推進するため、釧路湿原自然再生に係る市民参加・環境教育等の推進方策調査懇談会（座長：北海道環境財団 辻井達一理事長）において10項目にわたる提言を平成15年6月にとりまとめた。
- (2) 提言のとりまとめに際しては、流域1市3町1村の新聞にチラシを折り込むなどして広く一般からの意見を公募した。その結果、提言案の公表後約1ヶ月の間に釧路管内をはじめとする67個人・団体から209件の意見が寄せられ、それらの意見を踏まえて提言案の修正を行った。

### 市民参加・環境教育の推進に関する10の提言

人々の湿原への関心を喚起する  
湿原と人との関わりの歴史と今を知る  
自然再生の仕組みや動きを広める  
自然再生について情報公開と合意形成を進める  
自然再生に地域・市民の参加を促す  
自然再生への幅広い支援・協力を求める  
湿原と継続的に関わる学びの機会をつくる  
国立公園の新しい利用形態を創り出す  
湿原を訪れる人へのサービスを改善する  
人・施設・地域のネットワークをつくる

- (3) 今後、本提言を踏まえ、広く関係者が参加して、具体的な行動計画を作成していく必要。